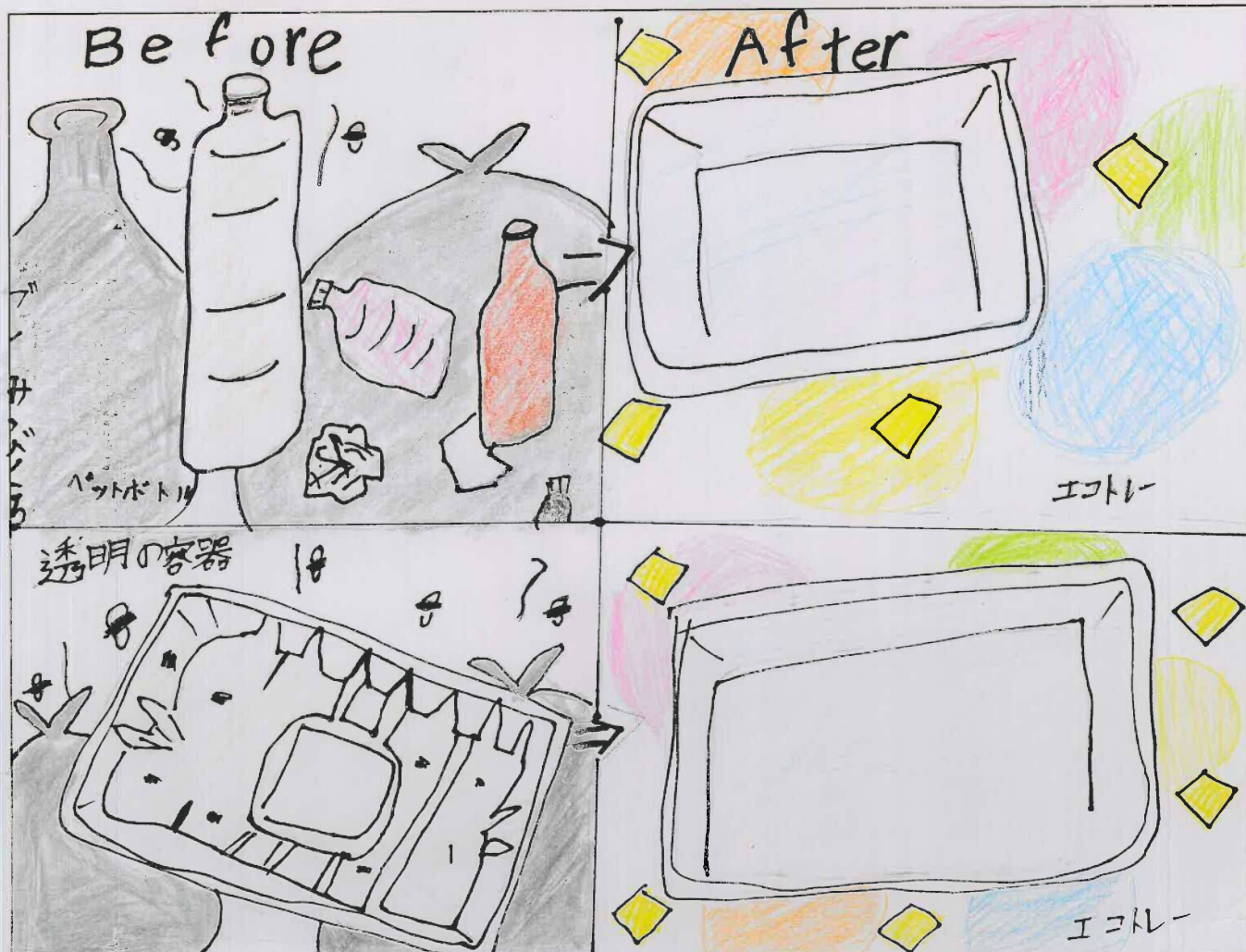




2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

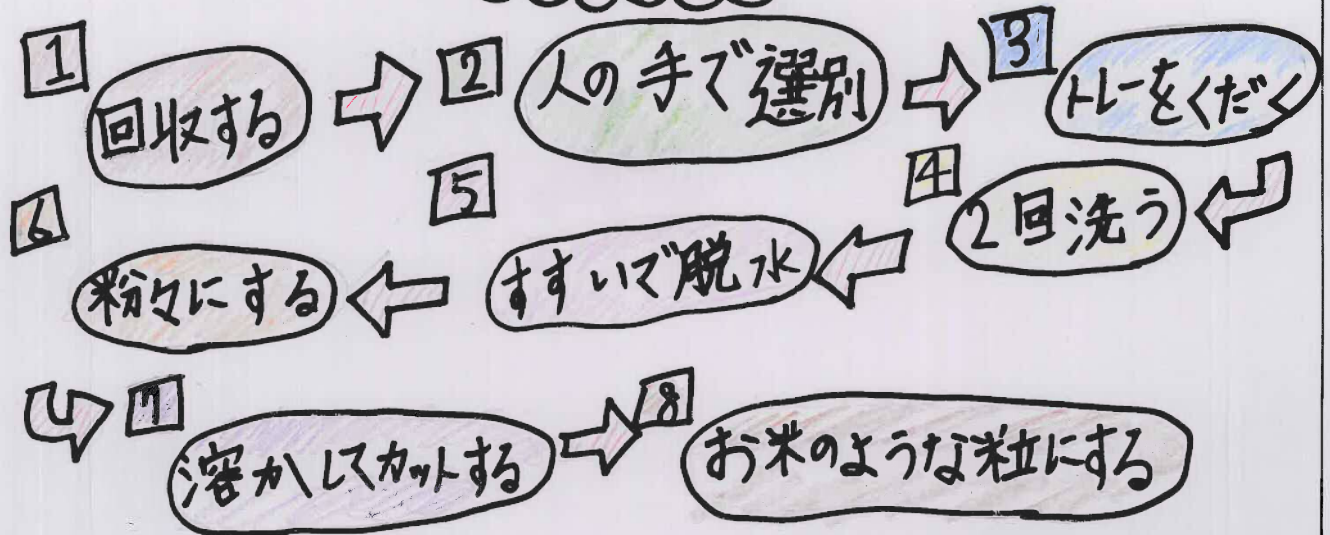
丹陽西 小学校 5年生 名前: 吉田莉瑚

今まで使ってきたほとんどのトレイがエフピコさんのトレイと知ったときはとてもおどろきました。エフピコさんはいろいろな物をリサイクルしてトレイにしています。

例えばペットボトルを食品用として使える安全性の高い素材のトレイにしたりしています。

エフピコさんは、いろいろな、環境のことを気にしています。なので、これからは、トレイなども、エコボックスに入れてリサイクルしていききたいと思います。この、ごみ減量親子モニターはとても楽しかったし、勉強になりました。

{ 発泡スチロール製食品トレの } リサイクル



大変だね



2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

瀬部小学校 4年生 名前: 藤原 幸羽

ごみ減量モニターに参加して、色々なことを学びました。

一番印象に残ったのは発泡トレーを作る工場を見学したことでした。

リサイクル工場では、集められたトレーを人の手で選別していました。

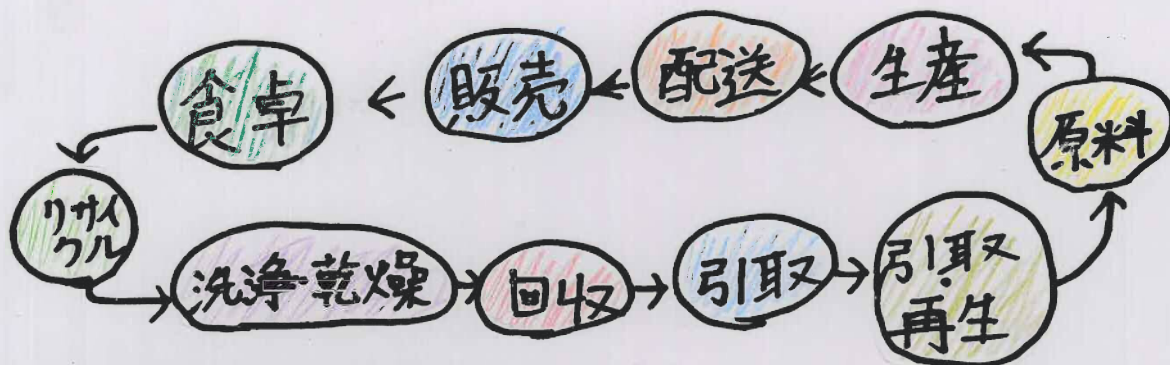
再生できないトレーを取りのぞいて、白いトレーと色柄付きトレーに選別しています。

とても大変そうでした。シールがついているトレーは再生できないことや、カップめんやうちわがわつ

るつるしたトレーも再生できないことを知ったので、まぜないように

気をつけたいと思います。

<リサイクルのループ>



<3R>

Reduce(リデュース) 減らす ゴミを出さないようにする。シャワーを7分程度に。
短く

Reuse(リユース) 再利用 クリ返し使う。マイバックを使う。

Recycle(リサイクル) 資源 資源として利用する。牛乳パックをトイレットペーパーに。

2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

瀬部小学校 6年生 名前: 藤原彩乃

ゴミ減量親子モニターに参加して、プラスチックについて学びました。

プラスチックの選別で、まず水につけて、浮くか、しずむかで、選別をしてから、浮いたやつに50パーセントエタノールをしずめて、浮いたら、ポリプロピレン(PP)でしずんだやつが、ポリエチレン(PE)ということが分かりました。

最初に水につけて、しずんだやつに、飽和食塩水をつけて、浮いたやつがポリスチレン(PS)でしずんだやつに、炎色反応があればポリ塩化ビニル(PVC)で反応がなかったのがポリエチレンテレフタレート(PET)ということが分かりました。

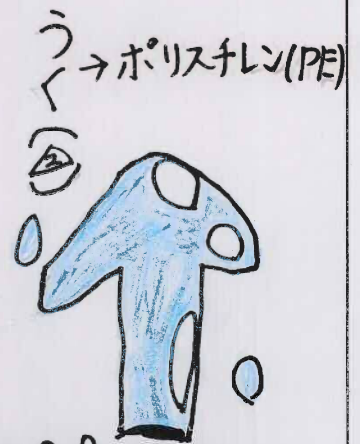
私は、プラスチックについて、あまり知らなかったけど、実験でプラスチックの種類が分かることを知って、おもしろいなと思いました。

炎色反応

あり ③ポリ塩化ビニル (PVC)

なし ① (PET) ② (ポリエチレン)

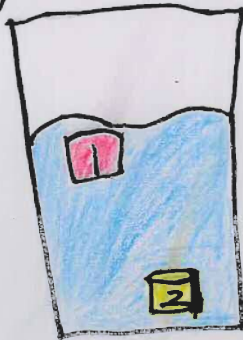
× ① ポリプロピレン (PP)
 × ② ポリエチレン (PE)



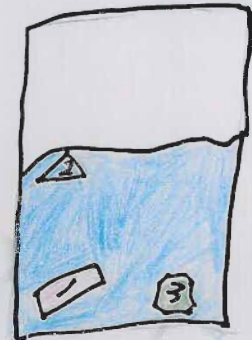
① 水



② エタノール 50%



③ ほうねい 食えん水

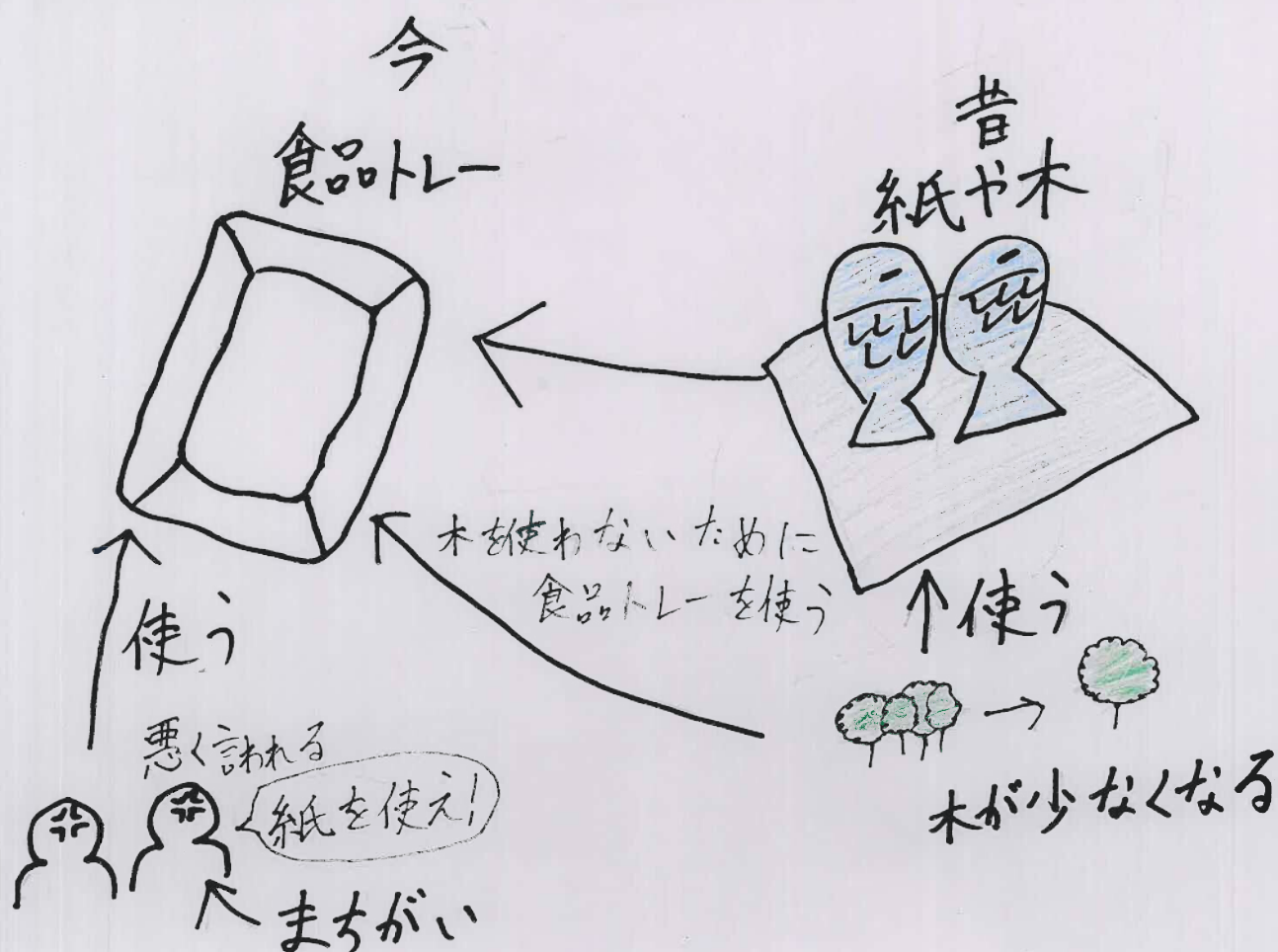


わたしは、プラスチックでもいろんなしるいがあるのをしって、すごいとおもいました。とくに、プラスチックの調べ方が上の絵のようにするのがすごいと思いました。なぜかというと、炎色反応やしるみ方などを考えることがすごい、そうだと思います。すごかったです。

①の水は、1と2のキップがつきます。②のエタノール50%は、1がうきまます。1はポリプロピレンといひます。2は、ポリエチレンといひます。③のほうねい食えん水は、①でしるんだ1と2とをいひます。そしていれると2がうきまます。2のプラスチックは、ポリスチレン (PS) です。このようにプラスチックは、いろんなしるいがあります。

大和 西 小学校 4 年生 名前 林里咲子

2024 年 7 月 25 日 (木) プラスチック・ペットボトルの講座



2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

大和西小学校 6年生

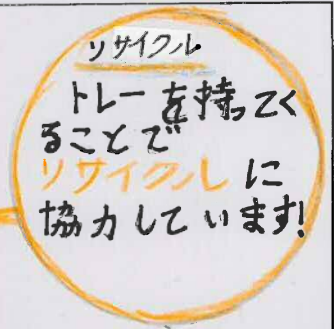
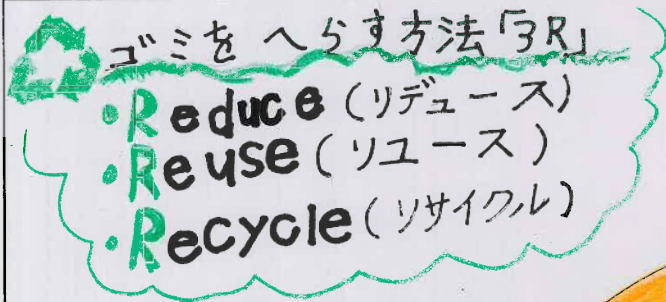
名前

林 真希

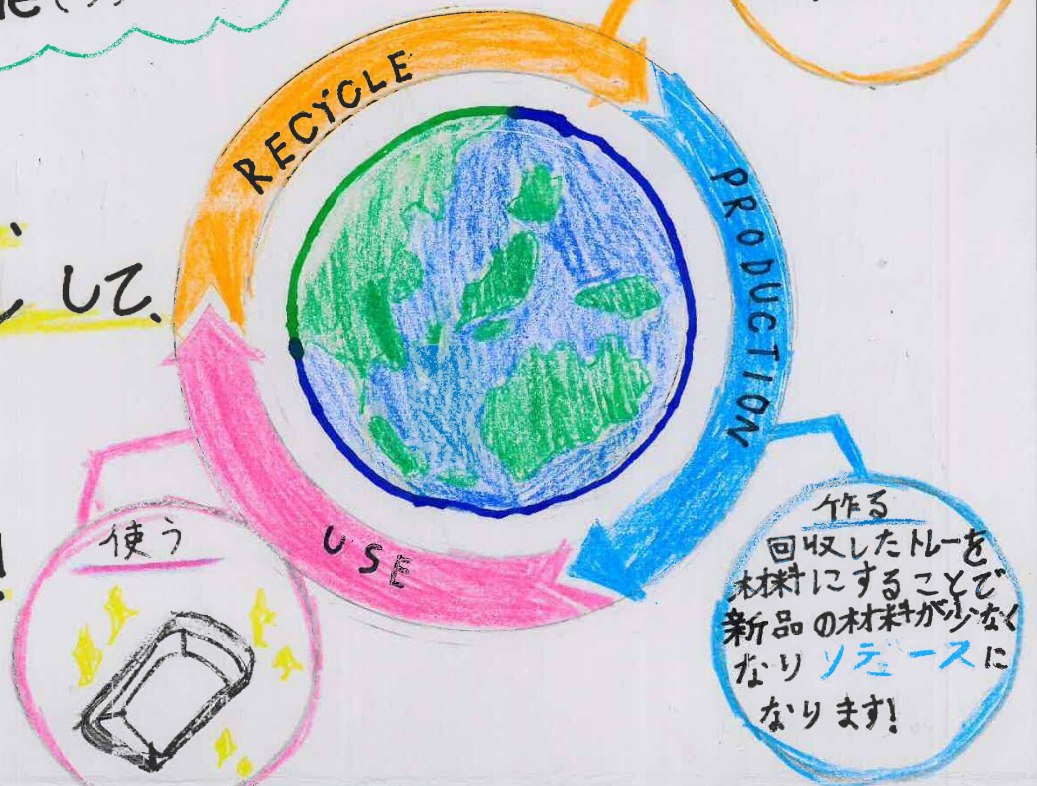
ぼくは、プラスチック・ペットボトル
講座で食品トレについて興味を
持しました。

今は食品トレなどを使うと悪物
あつかいされます。ですがそれはまちがい
で、昔は紙や木で食べ物を包んでいまし
た。それによって木がだんだん少なくなってい
くのを防ぐために食品トレが生まれ
ました。食品トレは軽く、衛生的で
95%が空気でリサイクルすることで少な
いエネルギーで作れるので環境にもやさ
しいです。

ぼくは、話を聞く前は何人でも紙にした方
がいいと思っていました。ですが食品トレ
は環境を守るために使われていることが分かりました。



トレーを、
リサイクルして、
3R に、
こうけん
している!

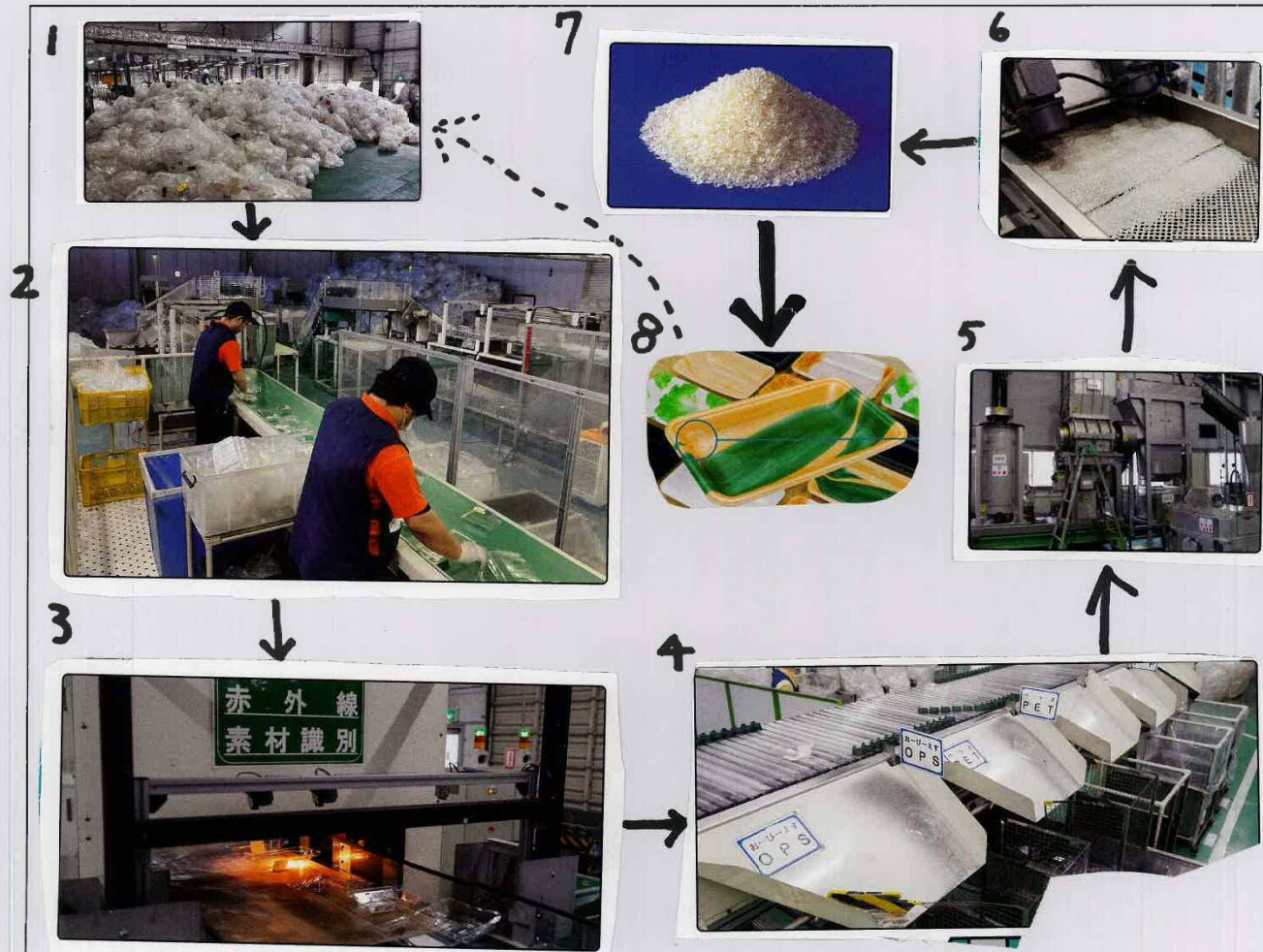


2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

神山小学校 四年生 名前 村瀬 愛華

私は、7月25日に、ごみげん量親子モニター
親子でごみとしげんについて学びましょう! 体験
しよう! に参加して、岐阜県の中部リサイ
クル工場エフピコで、「3R」を学びました。
その、「3R」の内容が、まず、作るで、回収し
たトレーを材料にすることで、新品の材料が
少なくなリ「リデュース」になります。次に、「使
う」最後に、「リサイクル」は、トレーを持って
くることで、「リサイクル」に協力しています!
最後の、「リサイクル」は、みんながスーパーな
どの出入口にある、「リサイクルボックス」に、ト
レーなどを入れることから、始まると、私は思
いました。そして、「作る、使う、リサイクル」の
3つを、くり返しやることで、自然にやそ
しいリサイクルだと思いました。

トレイのリサイクル



2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

北方小学校 四年生 名前 平井嘉一

株式会社エフピコに行きました。そこでは生トレイを作っていました。

はじめに集められたトレイを色があるトレイと、色がないトレイに分けていました。次に機械で、プラスチックのゆるいごに分解していました。それから、細かくして洗っていました。さい最後に、とがして、まがんでペレットが出来ます。そのペレットを使ってさまざまなトレイが作られます。

山づみになっていたトレイを四十人近くの人の手で分けていた事におどろきました。また、集められたトレイが、40万でペレットになっていました。その短い時間で、たくさんの手間がかかっていました。作られたさい生トレイにはエコーマークがついているので、今度トレイを見たらエコーマークがついているか見てみます。

大和東 小学校 五年生 名前 瀧澤羽昇

ぼくは7月25日にお父さんといっしょに、ゴミ減量親子

体験学習ツアーに参加した。

最初にゴミについて勉強した。特に印象に残ったことは、

みち里場があと8年ではいなくなるということだ。(どうしたらいい

んだろう)次に、プラスチックの選別について学んだ。実験

でプラスチック沈んだのを見てびっくりした。なぜなら、軽いと思っ

たものが水の中で沈んだからだ。今回プラスチック・ペットボトルのリサ

イクルについて工場に行った。食品トレイは、株式会社エフコというい

な方法で新しいトレイを作っている。発泡スチロール製食品トレイの

リサイクルは、①回収する。各地区の選別センターに集める。②人の手

選別をして、白いトレイと色付きのと別ける。③細かい異物をお

としてトレイをぐんぐん。④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

①すすいで脱水②粉々にする③溶かしてカットする④お米

のようになににする。エコトレイのできあがり、エコマークがついていた。

いろいろな方法で、木材はかい地、お湯たんぽなどを作っている。SDGs

では14です。エコトレイは、CO2をマイナス30%も減している。いろいろなことが



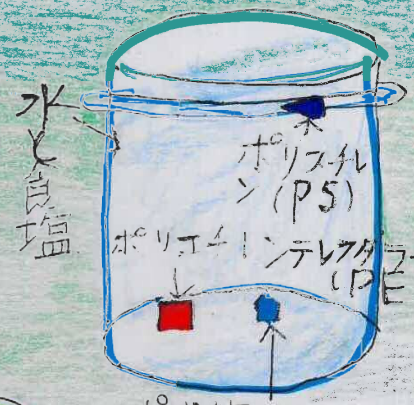
実験

プラスチックはうかぶかなげむかな

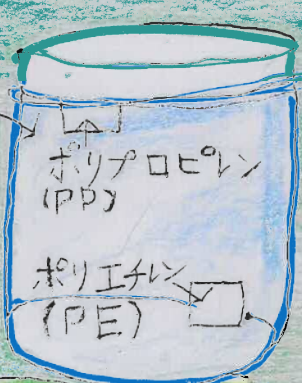
結果

プラスチックはういたりしずんた。色もほのうになるのかな？

実験は、PVCかPETのどちらが緑色のほのうになるのかな？



水と食塩



水と砂



①

②

③

各容器の中に水が入っている



銅線

ガスコンロの火



初めてEバスに乗りました。
音が静かで乗り心地が良かったです。



プラスチックごみを
ごみにしています。
プラスチックごみはきれいに
出す前にリサイクル対象の
かどうかをたしかめる
ことが大切です。



右の写真のように緑のごみ
くろをあつめたあと左の写真の
うにつぶしてリサイクルでき
ます。



2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

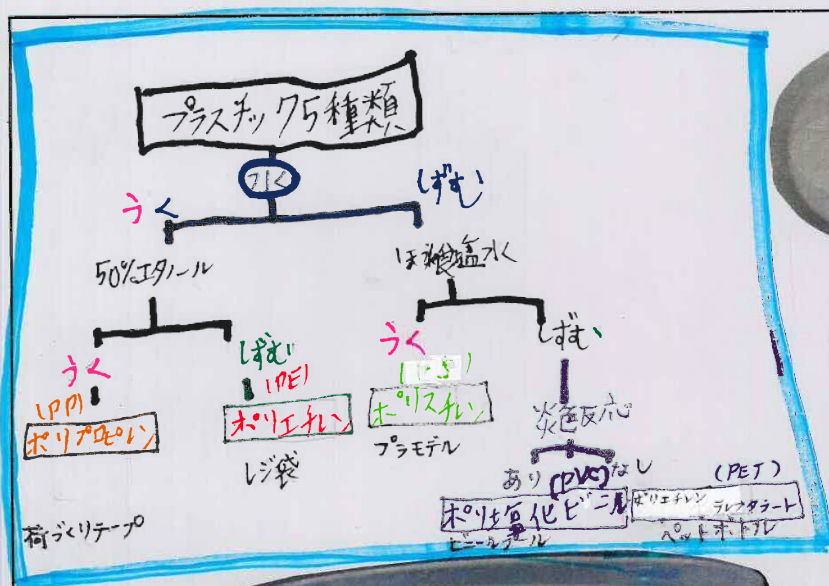
木曽川西小学校

四年生

名前

豊島心音

木曽川環境クリーン株式会社へ行っ
トマークとプラマークがあることを知
りました。これらのマークがあることで分
別が分かりにくいドレッシングのケ
スなどみとめで見分けることができ
ます。他にもプラスティックのごみだ
と思っていたCDやDVDのケースの
ようなものは不燃ごみになること
などいろいろなルールがあることを
教えてもらいました。ペットボトルは
上の写真のようにつぶしてリサイ
クルします。工場見学ではとてもあ
つくてくさいにおいがしました。そこ
で働いている人はとても大変だと思
いました。私はこれからゴミを出す
時はしっかりと別のルールを守り
たいと思いました。



ペットボトルのふた



ポリプロピレン (PP)



ポリエチレン (PE)

2つともうく

50%のエタールを入れて
ふる

私は、一週間の減量親子モニターにさ
んかしてプラスチックの選別の実けんを
しました。

プラスチックには、同じ大きさ・見た
目でも種類によつて重さがちがうことを
知りました。

四種類のプラスチックを食塩水やアルコ
ールの中に入れると、いつも食卓にあるお茶やジュースのペッ
トボトルのふたがうたたりしませんでした。とてもふんぎでした。

ペットボトルのラベルをはがして分別して
いるのはプラスチックの種類によつてリ
サイクルの仕方がちがうことを知り、面どう
に感じてしまうこともあるけれど大切な
事だとわかり、気を付けようと思いました。

丹陽西小学校

四年生

名前

堀井咲良

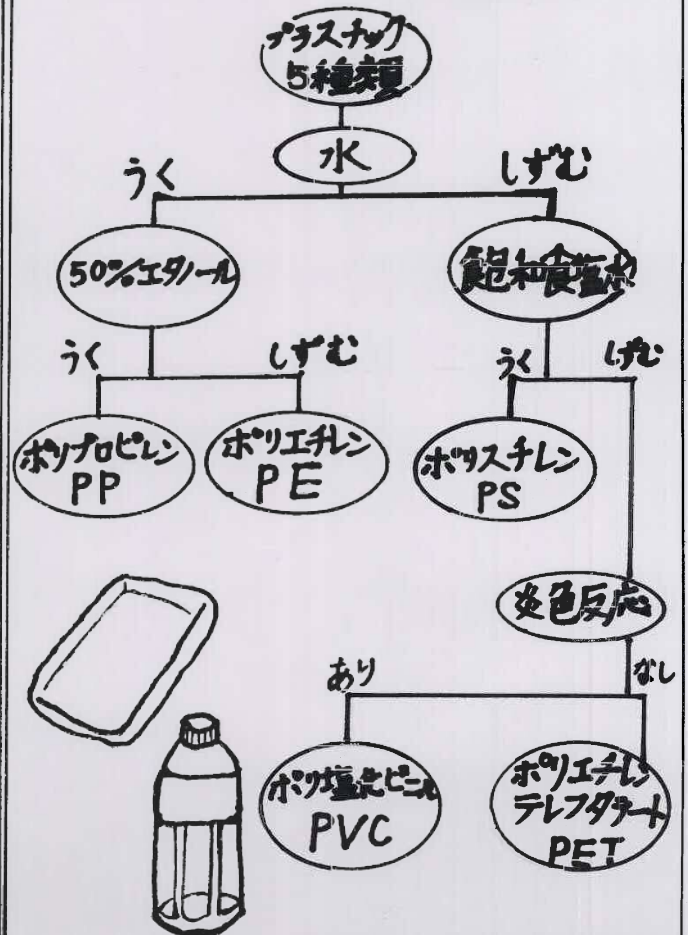
2024年7月25日(木) プラスチック・ペットボトルの講座

大和南 小学校 4年生 名前 佐藤大智

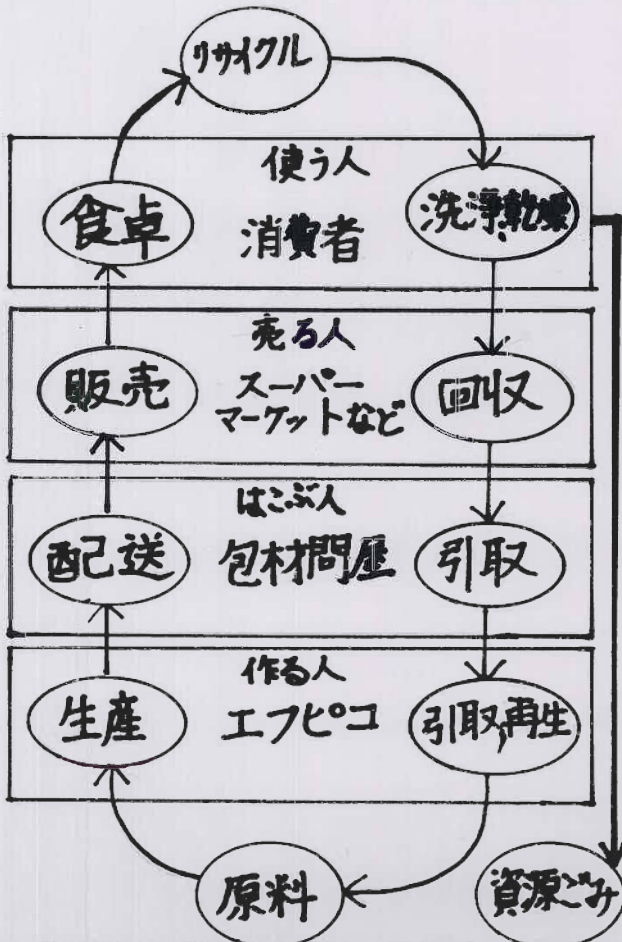
ぼくがごみ減量ツアーを休けんして初めて知ったことはプラスチックの中でもいろんな種類があったことです。いろんな道具でプラスチックを選別して5種類に分けました。その中の2種類を最後の炎色反応で選別して、炎が緑色になったのを見られてうれしかったです。

また、市内に小型家電回収ボックスが21か所もあることや、一日900gもゴミを出していること、EVBバスに乗って行ったエフピコではスーパーからリサイクルのために集められたトレイを9割以上使用していることなどにびっくりしました。次にごみを出すときは、このツアーで学んだことを生かしてルールを守って、きちんと分別して出そうと思いました。限りある資源をたくさん消費しないように取り組むことも大切だと思いました。

《プラスチックの種類》

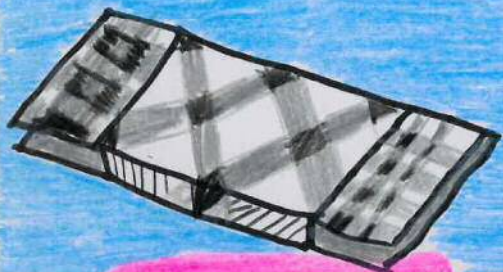


《エフピコ方式のリサイクル》



紙類

資源



ざつがみ



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

黒田小学校 五年生 名前… 小林 萌也

ぼくは、夏休みに、親子ごみ減量体験ツアーに参加しました。

今まで分別の仕方であちがっていたり、知らなかったことがあることに気がつきました。例えば、資源ごみでは名刺サイズ以上のざつがみが資源になることです。今までは大きな紙だけを資源ごみにしていましたが、これからは、大きな紙は資源として出せないか考えて分別していこうと思います。ごみと違ってすてていた物を、資源として分別していくことで、ごみの量が減っていきます。ぼくの行動がごみを減らすことにつながって、みんながキレイな地球でこれからもずっとくらしていけたらいいなと思います。

発泡スチロール製
食品トレーの
リサイクル

1.回収



2.選別



3.くだく



4.洗う



5.すすいで
脱水



6.粉々にする



7.とかして
カットする



ペレット完成



わたしは、岐阜県のエフピコというリサイクル工場に行き、工場を見学しました。そこでは、食品トレーのリサイクルが行われていました。手作業で仕分けをしているのを見て大変そうだなと思いました。働く人が少しでも楽になるようにするには、よれがしみこんでいたり、ネバネバが落ちにくかったりしたものはリサイクルに出さない、シールのついた容器は、シールをはがしたり取り取って出したりすることができます。このようになくふこうをすることによって、環境保全やSDGsにこうけんできます。この工場に行き、これからは、より多くリサイクルできるようにトレーをきれいに洗ってかわかし、シールを取って出すようにしていきたいと思いました。

大和東小学校

五年生

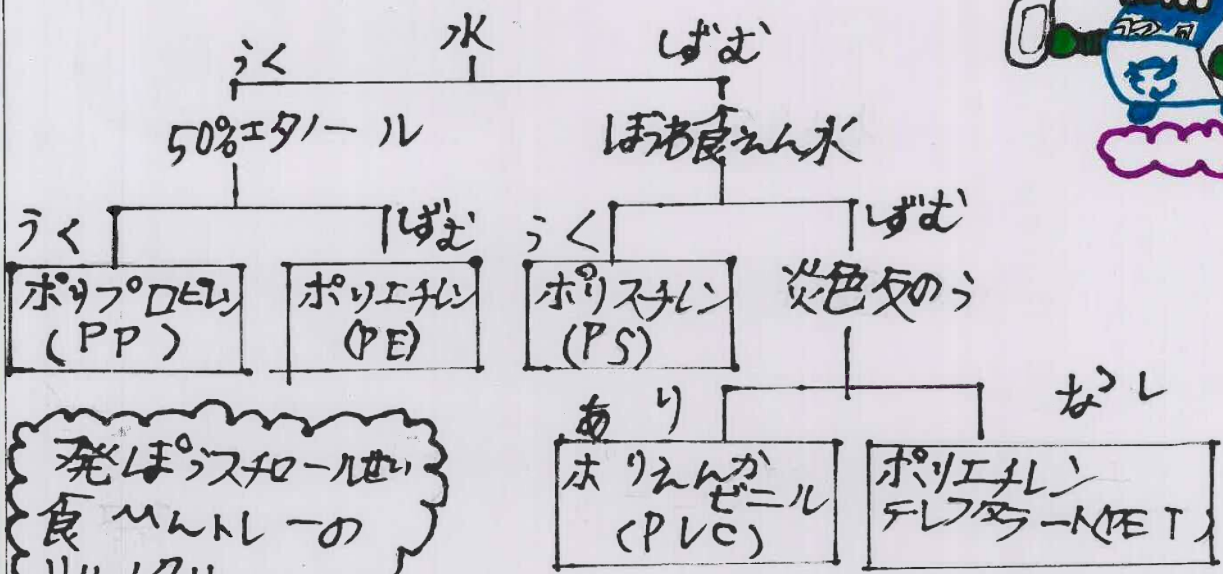
名前

鎌田紗久

2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座



プラスチックの種類



発泡スチロールは食器のトレイの
リサイクル



使用済み



ペレット



エコトレー

2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

神山 小学校 4年生 名前: 古川孔明

ゴミげん量親子モニターにさん加して、ぼくが一番楽しかったのは、プラスチック選別の実けんです。この実けんではプラスチックでいろいろな種類のプラスチックがあることを知りました。家から持って行ったのは、おがき、チューブはポリプロピレン(PP)、せんが、いっめかえ用ぶくろはポリエチレン(PE)でできていることがわかりました。工場見学では、がエしたてのペレットを、あーらせてもらいました。温かくてかたかったです。

工場で働いている人たちが、選別の時に、こまっていることの、紙のシールがはったまま出してあるトレイが多いということがあったので、ばくはシールをはがして出す事からはじめます。



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

富士

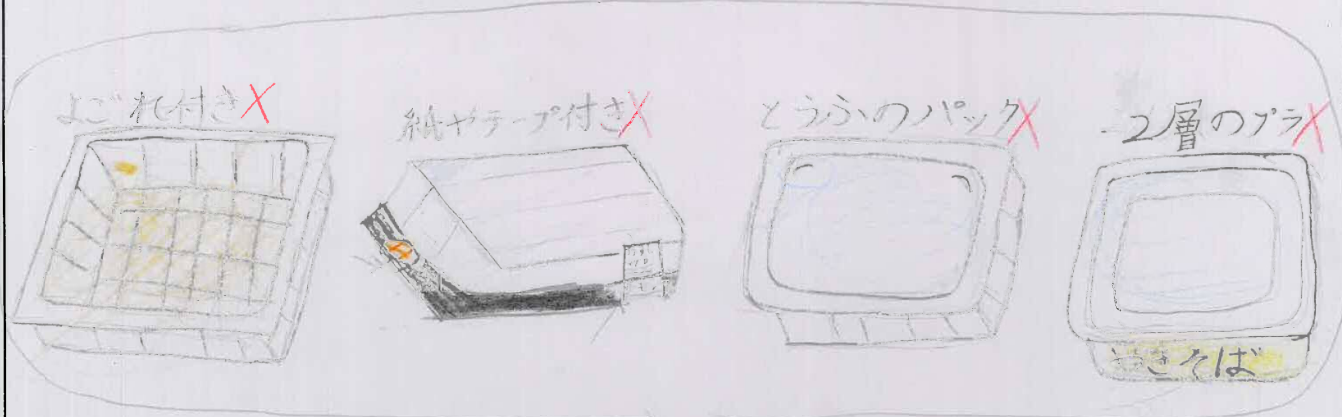
小学校

6年生

名前

若月大志

僕が今回のツアーで印象に残っているのは木曽川環境クリーンセンターで60から70車の収集車が各家庭のプラスチックのゴミを収集してそれを今までの分別と違ってのってあつめられ一定の量にならたらあしゅくされます。あしゅくされた物をバールとミロいこうが32から330kgになります。僕がおどろいたのは一日の収集車だけで40台から50台になる。収集された物をさらに人の手で分別しているという事です。さらに建物もあつくしていかつたです。そんな環境の中でも働いていきたいと思います。ペラ回し木だけ分別が大変なのかも知れ僕の家が分別もいかりやといこうと思えました。



食品トレー
かいしゅう箱

2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

貴船 小学校 6年生 名前 牧野 継宗

今回の講座で私が一番印象に残ったのは、エコのサイクル工場見学です。

見学に行く前は、回収されたトレーなどは、そのまま機械で分別されているかと思っていましたが、実際は、トレーを片くの人々によって選別され機械に流れていました。

選別する時につまんでいるのは、①の紙や紙がついている②とうふなどの容器③のぎやばなどの2種類のものを、この図がある素材識別装置が正確に作動せず、良い品質のペレットがでなくなってしまう。

今まで私はリサイクルに興味がなく、ゴミをどうにしていたけれど、これからは書いてある表示を正しくよみ分別しようと思いました。また、家族や友達などにもつたえて、正しい分別方法を広めていきたいと思いました。

2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

宮西 小学校 四年生 名前 溝口結葵

今日は、一宮市かんきょうセンターに行ってきた。

一宮西かんきょうセンターではびみについて学びました。

ごみの資源の量は、2019年度から2023年度から量がへていました。

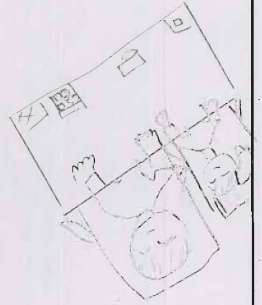
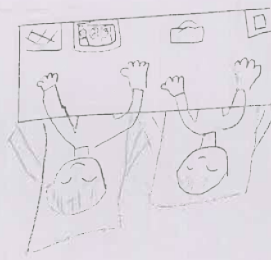
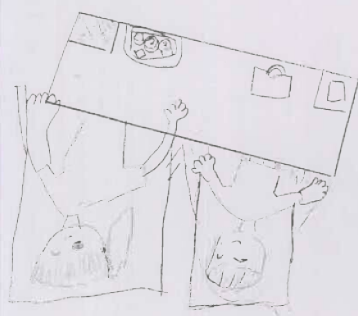
それは、リサイクルがされていると思いました。

私も、むだずかいをせず、分別をしようと思いました。

いつでも出すのではなくて、日にちを見て、出そうと思いました。リサイクル工場にいて、とても勉強になりました。



2019年度	13,651
2020年度	12,786
2021年度	12,545
2022年度	11,658
2023年度	





こんな機械で
リサイクルするガブ

エフピコ方式の

リサイクル

旧で
いすずゴミ
の量は約
900g!

3人家族
で1年間で
1t

人の手で選別してるよ!

エフピコでリサイクル

できないもの

- 豆腐の容器 • おべんとうの容器
- カップめん、カップやきそばの容器
- なつとうの容器 • シールのついた容器
- フッポンビソーの容器 • 色のついた半透明の容器
- 全面にシールがはってあるもの • 食器容器以外
- 容器に直せついでにされたもの

※エフピコでは発泡スチロール製の食品トレイと
透明容器のトレイをリサイクルして再利用して
います。

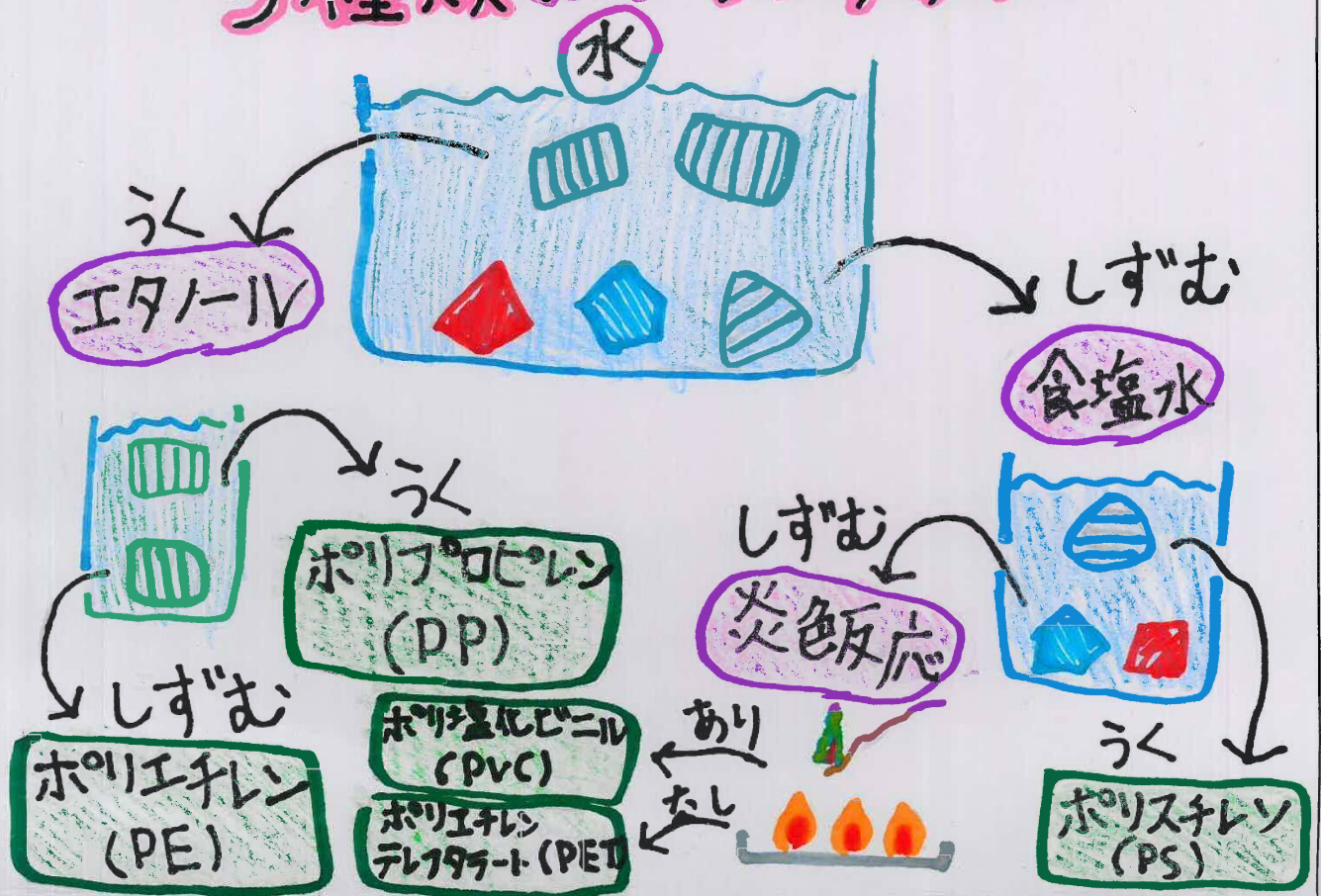


2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

大和西 小学校 四年生 名前: おく本はんな

わたしは、ゴミの工場を見学しに行っても、
とあらうたり、分別をしようと思いました。
理由は、工場のおいがきつかったり、機械
がつかまっていて、大変そうなところを見た
からです。エフピコの新矢さんによると、スー
パーのリサイクルごみに入っていてこまるもの
は、なつとうのネバネバと豆腐の容器、カップ
ラーメンや、カップやきそばの容器がこまっ
ていると言っていました。なぜならエコトレイのリ
サイクルには使えないからです。家に帰って、お
父さんやおばあちゃんに伝えてみると、ほめて
くれました。小学校でも、友達に伝えてすこ
しでもゴミを出さないように工夫したり、分別
をする大切さを伝えたいと思いました。そして、
地球温暖化をおくらせられたらと思いました。

5種類のプラスチック



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

浅井 元

小学校

4年生

名前

野村 咲耶

わたしは、いままで家ででたごみを分別して出すことは知っていましたが、回しうされたごみがどのようになっているか、理さされるのかは知らなかった。このモニターにさん加してごみについていろいろな事を学びました。一歩おどろいたのがプラスチックには五種類あって家でもかんたんに選別できることです。この実験では用意されたプラスチックの他に家から集めていったプラスチックの選別も行いました。またよごれたプラスチックは水で洗って出す、おちない時は可燃ごみで出すことを教えてもらいました。今回学んだことをまわりの人にも教えてあげて、みんな地球のためにできることをしていきたいと思っています。

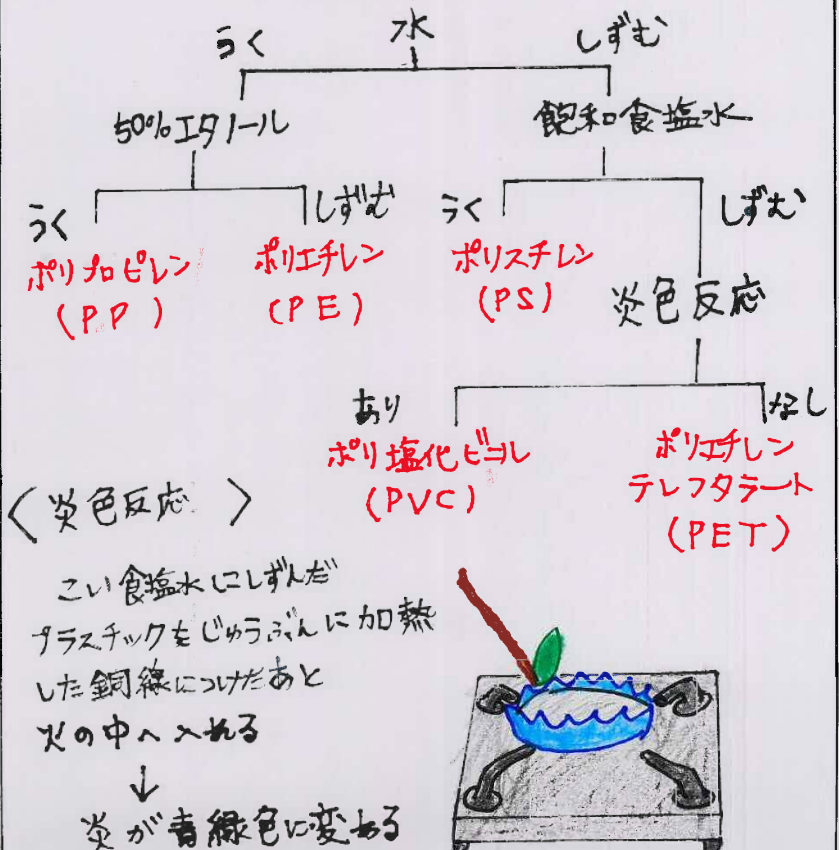
○プラスチック製容器包装と
ペットボトルの出し方の
ポイント



みんなで洗って
リサイクル

○プラスチックの選別実験

プラスチック5種類



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

西成東

小学校

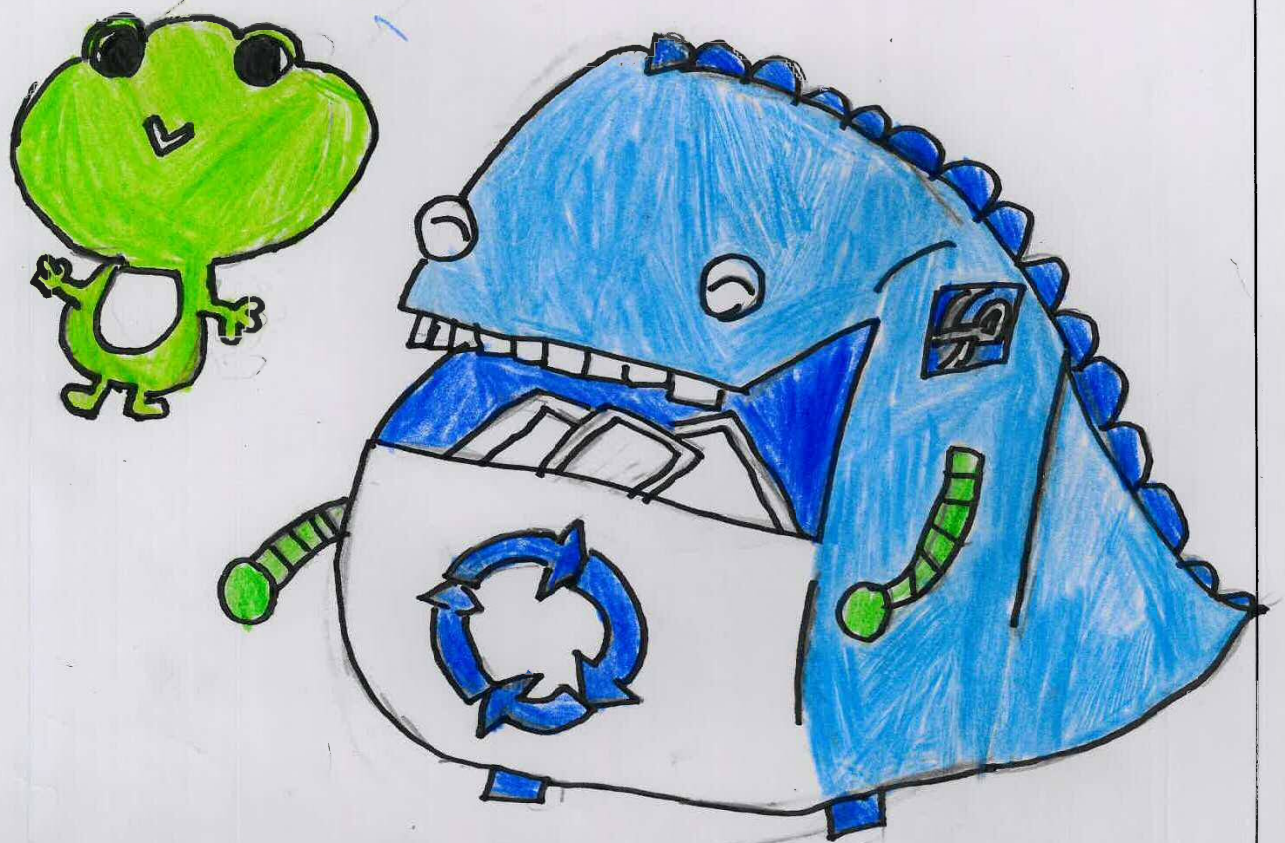
四年生

名前

最上 藍地

ぼくは、プラスチック製容器包装とペットボトルのリサイクルについて学び、まず始めにどうして資源をリサイクルする必要があるのかを知りました。埋め立てる場所が少なくなることや木や石油など限りある資源を使いすぎないため、少ないエネルギーで製品を作るためです。次にプラスチックの選別実験をして、プラスチックにはいろいろな種類があることを知りました。とくに「炎色反応を利用して選別するとき、炎の色が青緑色に変わる」ということにおどろいたし、おもしろかったです。

最後に、リサイクル工場を見学して、工場の人のお話で、「家からプラスチックやペットボトルを出す時に、よごれをへらすことでリサイクルできるものが増える」と聞きました。だから、資源として出す時には、水洗いをしてよごれを落としてから出そうと思いました。



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

千秋 小学校

5年生

名前

野村剛志

7月30日プラスチック・ペット
ボトルのフーズでエロピフ
のトレリリサイクル工場を
見学しました。
工場では素材と機械
が自動で別けていて見た目
は同じでも種類がいろいろ
あることが分かりました。
リサイクルでぎざぎざトレーが
多くまがいてるの聞いたのでこれ
が別けて捨てるように
したいと思いました。



2024年7月30日(火) プラスチック・ペットボトルの講座

北小 小学校

四年生

名前

すさ 祐樹

ぼくは、工場見学で田べたには
ちゃんと出さない人があるから、自
分はちゃんと出そうとして田べ
たをした。

なぜかというところ、ペットボトルのことは
だから、ドレーなどの古に出さない
リサイクルがやりにくいし、時間が
かかるからです。

他には、トレーなどでは、紙など、を
しないし、出さないし、リサイクルなどは
くうきが少いから出さないが
らです。

もっと、リサイクルのことが知
りたいです。